

ナラ枯れ被害木立木くん蒸研修会について

1 はじめに

当管内では、平成25年9月に大船渡市三陸町の民有林においてナラ枯れ被害が発見され、その後の調査の結果、被害材積838m³(枯死木)に上ることが判明しました。

大船渡市はナラ枯れ枯死木を全て駆除する方針ですが、その多くは海岸線の急傾斜地に集中しており立木の伐採が極めて困難であることから、立木のまま駆除する立木くん蒸を行う計画としております。

しかし、立木くん蒸による駆除は県内で実施された事例がほとんどないことから、円滑な駆除の実施を図るため、平成26年3月12日にナラ枯れ被害木立木くん蒸研修会を開催しました。

2 研修会の概要

当日は、大船渡市、森組、森林整備協、森林管理署等から22名の参加を得て、

林業技術センター小澤主査専研を講師に大船渡市三陸支所で立木くん蒸の手順を収めた動画を視聴した後、被害林分に移動し立木くん蒸の実演及び実習を行いました。

現地研修では、穴あけ工程でドリルの回転数を落としてしまい刃が抜けなくなる例が続出するなど、苦戦を強いられましたが、一通りの手順を実習したので、実際の作業に役立つ研修になったものと思われます。

3 終わりに

今後は、枯死木の駆除に加え、林業技術センターと連携しておとり木・おとり丸太による誘引捕殺等の予防措置を行うなど、総合的な防除を実施し、被害拡大の防止を図っていくこととしております。



室内
研
修



現
地
研
修